

# ＜参考資料＞ 指導要録（指導に関する記録）の記載事項

指導要録の記載に当たっては、設置者である各教育委員会の定めた様式及び指導に沿って行います。

ここでは、『小学校児童（中学校生徒）指導要録の記載に関するガイドライン』（岡山県教育庁義務教育課、令和元年12月3日付け、義指第409号）等を参考にして、小学校の県参考様式を基に説明をします。中学校においては、記載事項の違いに注意してください。

## 1 各教科の学習の記録

観点別学習状況及び評価について記入します。

### ＜観点別学習状況＞

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価し、記入します。

#### 【小学校・中学校】

- 「十分満足できる」状況と判断されるもの … A
- 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの … B
- 「努力を要する」状況と判断されるもの … C

### ＜評価＞

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を総合的に評価し記入します。

#### 【小学校】※第3学年以上のみ

- 「十分満足できる」状況と判断されるもの … 3
- 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの … 2
- 「努力を要する」状況と判断されるもの … 1

#### 【中学校】

- 「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの … 5
- 「十分満足できる」状況と判断されるもの … 4
- 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの … 3
- 「努力を要する」状況と判断されるもの … 2
- 「一層努力を要する」状況と判断されるもの … 1

【関連する頁】 P3「学習評価の基本的な考え方」

## 2 特別の教科 道徳

学習活動における児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を個人内評価として文章で端的に記述します。

【関連する頁】 P57「特別の教科 道徳（小・中学校）」

## 3 外国語活動の記録

小学校のみ

改善等通知（※）を参考に設置者が設定した評価の観点を記入した上で、それらの観点到照らして、児童の学習状況に顕著な事項がある場合にその特徴を記入する等、児童にどのような力が身に付いたかを文章で端的に記述します。

※改善等通知；「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」（文部科学省初等中等教育局、平成31年3月29日付け、30文科初第1845号）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国語を通して、言語文化について体験的に理解を深めている。</li> <li>・ 日本語と外国語の音声の違い等に気付いている。</li> <li>・ 外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</li> </ul>

改善等通知における「小学校外国語活動 評価の観点及びその趣旨」

## 4 総合的な学習の時間の記録

総合的な学習の時間に行った学習活動及び各学校が自ら定めた評価の観点を記入した上で、それらの観点のうち、児童生徒の学習状況に顕著な事項がある場合等にその特徴を記入する等、児童生徒にどのような力が身に付いたかを文章で端的に記述します。評価の観点については、学習指導要領に示す目標を踏まえ、学校において具体的に定めた目標、内容に基づいて改善等通知を参考に定めます。

【関連する頁】 P55「総合的な学習の時間（小・中学校）」

## 小学校児童指導要録 県参考様式 様式2（指導に関する記録）表

児童氏名		学校名	区分	学年	1	2	3	4	5	6	
1 各教科の学習の記録		2 特別の教科 道徳									
国語	知識・技能	1	2	3	4	5	6	学年			
	思考・判断・表現							学習状況及び道徳性に係る成長の様子			
	主体的に学習に取り組む態度							全教科を3観点に統一			
社会	知識・技能							従前様式とは違い、観点別学習状況の下段に記入			
	思考・判断・表現							3 外国語活動の記録			
	主体的に学習に取り組む態度							4 総合的な学習の時間の記録			
算数	知識・技能							5 特別活動の記録			
	思考・判断・表現							内容			
	主体的に学習に取り組む態度							観点			
理科	知識・技能							学年			
	思考・判断・表現							学習活動			
	主体的に学習に取り組む態度							観点			
生活	知識・技能							学年			
	思考・判断・表現							学習活動			
	主体的に学習に取り組む態度							観点			
音楽	知識・技能							学年			
	思考・判断・表現							学習活動			
	主体的に学習に取り組む態度							観点			
図画工作	知識・技能							学年			
	思考・判断・表現							学習活動			
	主体的に学習に取り組む態度							観点			
家庭	知識・技能							学年			
	思考・判断・表現							学習活動			
	主体的に学習に取り組む態度							観点			
体育	知識・技能							学年			
	思考・判断・表現							学習活動			
	主体的に学習に取り組む態度							観点			
外国語	知識・技能							学年			
	思考・判断・表現							学習活動			
	主体的に学習に取り組む態度							観点			

## 5 特別活動の記録

学校が自ら定めた特別活動全体に係る評価の観点を記入した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点到照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、○印を記入します。評価の観点については、学習指導要領に示す目標を踏まえ、学校において改善等通知を参考に定めます。

【関連する頁】 P31「小学校特別活動」 P53「中学校特別活動」

## 6 行動の記録

各教科、道徳科、外国語活動（小学校のみ）、総合的な学習の時間、特別活動やその他学校生活全体にわたって認められる児童生徒の行動について評価します。学習指導要領の総則及び道徳科の目標や内容、内容の取扱いで重点化を図ることとしている事項等を踏まえて示している改善等通知を参考に、各項目の趣旨（次頁に小学校・中学校の「行動の記録」の評価項目及びその趣旨の一覧を紹介しています。）に照らして**十分満足できる状況**にあると判断される場合に、○印を記入します。

### 行動の記録の10の項目

「基本的な生活習慣」「健康・体力の向上」「自主・自律」「責任感」「創意工夫」「思いやり・協力」「生命尊重・自然愛護」「勤労・奉仕」「公正・公平」「公共心・公徳心」

また、特に必要があれば、学校が自らの教育目標に沿って項目を追加して記入することもできます。

### Point

行動の記録における「十分満足できる状況」は、評価項目及びその趣旨を踏まえ、何か一つの姿を示して満足できる状況かどうかを評価するのではなく「十分満足できる」状況を児童生徒の具体的な姿として多様に示し、校内で共有した上で評価することが必要です。

## 小学校児童指導要録 県参考様式 様式2（指導に関する記録）裏

児童氏名															
<b>6</b> 行動の記録															
項目	学年	1	2	3	4	5	6	項目	学年	1	2	3	4	5	6
基本的な生活習慣								思いやり・協力							
健康・体力の向上								生命尊重・自然愛護							
自主・自律								勤労・奉仕							
責任感								公正・公平							
創意工夫								公共心・公徳心							
<b>7</b> 総合所見及び指導上参考となる諸事項															
第1学年							第4学年								
第2学年							第5学年								
第3学年							第6学年								
<b>8</b> 出欠の記録															
区分	授業日数	出席停止・忌引等の日数	出席しない日数	欠席日数	出席日数	備考									
学年															
1															
2															
3															
4															
5															
6															

## 7 総合所見及び指導上参考となる諸事項

児童生徒の成長の状況を総合的に捉えるため、以下の事項等を文章で箇条書き等により端的に記述します。特に⑤のうち、児童生徒の特徴・特技や学校外の活動等については、今後の学習指導等を進めていく上で必要な情報に精選して記述します。

### 総合所見及び指導上参考となる諸事項について

- 各教科や外国語活動（小学校）、総合的な学習の時間の学習に関する所見
- 特別活動に関する事実及び所見
- 行動に関する所見
- 進路指導に関する事項
- 児童生徒の特徴・特技、学校内外におけるボランティア活動など社会奉仕体験活動、表彰を受けた行為や活動、学力について標準化された検査の結果等指導上参考となる諸事項
- 児童生徒の成長の状況にかかわる総合的な所見

### Point

指導要録における文章記述欄については、例えば、「総合所見及び指導上参考となる諸事項」については要点を箇条書きとする等、必要最小限のものにとどめ、精選して記述します。

文章記述により記載される事項は、児童生徒本人や保護者に適切に伝えられることで初めて児童生徒の学習の改善に生かされるものです。

児童生徒へは、日常の指導の場面で評価についてのフィードバックを行う機会をつくり、充実させることが大切です。また、保護者とも、通知表や面談等の機会を通して、評価を通して学習改善につながる情報共有につとめることが大切です。

## 8 出欠の記録

授業日数、出席停止・忌引等の日数、出席しなければならない日数、欠席日数、出席日数、備考の事項を記入します。

## 「行動の記録」の評価項目及びその趣旨

『小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）』（文部科学省初等中等教育局、平成31年3月29日付け、30文科初第1845号）で示された「行動の記録」の評価項目及びその趣旨を示します。

### 小学校

項目	趣旨
基本的な生活習慣	(第1・2学年) 安全に気を付け、時間を守り、物を大切にし、気持ちのよいあいさつを行い、規則正しい生活をする。 (第3・4学年) 安全に努め、物や時間を有効に使い、礼儀正しく節度のある生活をする。 (第5・6学年) 自他の安全に努め、礼儀正しく行動し、節度を守り節制に心掛ける。
健康・体力の向上	(第1・2学年) 心身の健康に気を付け、進んで運動をし、元気に生活をする。 (第3・4学年) 心身の健康に気を付け、運動をする習慣を身に付け、元気に生活をする。 (第5・6学年) 心身の健康の保持増進と体力の向上に努め、元気に生活をする。
自主・自律	(第1・2学年) よいと思うことは進んで行い、最後までがんばる。 (第3・4学年) 自らの目標をもって進んで行い、最後までねばり強くやり通す。 (第5・6学年) 夢や希望をもってより高い目標を立て、当面の課題に根気強く取り組み、努力する。
責任感	(第1・2学年) 自分でやらなければならないことは、しっかりと行う。 (第3・4学年) 自分の言動に責任をもち、課せられた役割を誠意をもって行う。 (第5・6学年) 自分の役割と責任を自覚し、信頼される行動をする。
創意工夫	(第1・2学年) 自分で進んで考え、工夫しながら取り組む。 (第3・4学年) 自分でよく考え、課題意識をもって工夫し取り組む。 (第5・6学年) 進んで新しい考えや方法を求め、工夫して生活をよりよくしようとする。
思いやり・協力	(第1・2学年) 身近にいる人々に温かい心で接し、親切にし、助け合う。 (第3・4学年) 相手の気持ちや立場を理解して思いやり、仲よく助け合う。 (第5・6学年) 思いやりと感謝の心をもち、異なる意見や立場を尊重し、力を合わせて集団生活の向上に努める。
生命尊重・自然愛護	(第1・2学年) 生きているものに優しく接し、自然に親しむ。 (第3・4学年) 自他の生命を大切にし、生命や自然のすばらしさに感動する。 (第5・6学年) 自他の生命を大切にし、自然を愛護する。
勤労・奉仕	(第1・2学年) 手伝いや仕事を進んで行う。 (第3・4学年) 働くことの大切さを知り、進んで働くようにする。 (第5・6学年) 働くことの意義を理解し、人や社会の役に立つことを考え、進んで仕事や奉仕活動をする。
公正・公平	(第1・2学年) 自分の好き嫌いや利害にとらわれないで行動する。 (第3・4学年) 相手の立場に立って公正・公平に行動する。 (第5・6学年) だれに対しても差別をすることや偏見をもつことなく、正義を大切にし、公正・公平に行動する。
公共心・公德心	(第1・2学年) 約束やきまりを守って生活し、みんなが使うものを大切に使う。 (第3・4学年) 約束や社会のきまりを守って公德を大切にし、人に迷惑をかけないように心掛け、のびのびと生活する。 (第5・6学年) 規則を尊重し、公德を大切にするとともに、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、学校や人々の役に立つことを進んで行う。

### 中学校

項目	趣旨
基本的な生活習慣	(全学年) 自他の安全に努め、礼儀正しく節度を守り節制に心掛け調和のある生活をする。
健康・体力の向上	(全学年) 活力ある生活を送るための心身の健康の保持増進と体力の向上に努めている。
自主・自律	(全学年) 自分で考え、的確に判断し、自制心をもって自律的に行動するとともに、より高い目標の実現に向けて計画を立て根気強く努力する。
責任感	(全学年) 自分の役割を自覚して誠実にやり抜き、その結果に責任を負う。
創意工夫	(全学年) 探究的な態度をもち、進んで新しい考えや方法を見付け、自らの個性を生かした生活を工夫する。
思いやり・協力	(全学年) だれに対しても思いやりと感謝の心をもち、自他を尊重し広い心で共に協力し、よりよく生きていこうとする。
生命尊重・自然愛護	(全学年) 自他の生命を尊重し、進んで自然を愛護する。
勤労・奉仕	(全学年) 勤労の尊さや意義を理解して望ましい職業観をもち、進んで仕事や奉仕活動をする。
公正・公平	(全学年) 正と不正を見極め、誘惑に負けることなく公正な態度がとれ、差別や偏見をもつことなく公平に行動する。
公共心・公德心	(全学年) 規則を尊重し、公德を大切にするとともに、我が国の伝統と文化を大切にし、国際的視野に立って公共のために役に立つことを進んで行う。